

子どものための京都式少人数教育推進費

「まなび教育推進プラン」の重点施策の具体化のため、小学校で30人程度、中学校で35人以下の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

小1の35人学級の実施（継続）
定数改善 ⑳～

小2の35人学級の実施（新規）
加配措置 ㉔～
予算額 246,867千円

京の子ども・少人数教育推進費

次の3つから
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や
習熟の程度などによっ
て、特定の教科で学級
の枠を超えた20人程度
のグループで指導

チームティーチング

1クラスを2人の教員が
協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級
を編制

小学校

1年

2年

小学校

3年

4年

5年

6年

中学校

1年

2年

3年

小学校低学年指導充実費
（継続）

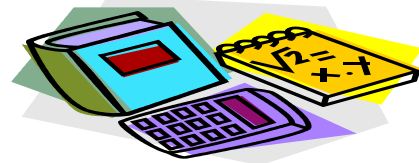
予算額 640,726千円
（23 650,889千円）

○授業等に集中できなかったり、教員との関わりを強く求める小学1、2年生で2人の教員による指導を実施

京の子ども・少人数教育
推進費（継続）

予算額 7,383,643千円
（23 7,418,643千円）

○30人程度の学級編制が可能となるよう教員配置を実施



【再掲】

中学校少人数教育推進費
（継続）

予算額 195,000千円
（23 195,000千円）

○35人を超える学級規模の解消
又は
○英語・数学を中心とした習熟
度別授業の充実が可能